

機関リポジトリ推進委員会 主催 デジタルリポジトリ連合 共催
図書館総合展フォーラム

大学の知の発信システムの 構築に向けて ～機関リポジトリの新たな可能性を探る～

平成26年11月6日（木）10:00-17:00
パシフィコ横浜（図書館総合展フォーラム第1会場）

参加申込はこちらから https://ir-suishin.repo.nii.ac.jp/?page_id=27

大学の知の発信システムを構築する（10:00-12:00）

- ・大学の知の発信システムの構築に向けて 加藤信哉（筑波大学）
- ・オープンアクセス・ガラパゴス 三角太郎（千葉大学）
- ・技術で論文捕捉率を100%にする 佐藤翔（同志社大学）
- ・全体討議 機関リポジトリ推進委員会ワーキンググループ
- ・オープンアクセス関連特別トピック：SCOAP³ Update サルヴァトーレ・メレ（CERN）

研究データへのアプローチ～エジンバラ大学図書館の実践事例を中心に（13:00-15:00）

- ・オープンサイエンスを支えるデータライブラリアン 池内有為（筑波大学大学院）
- ・研究データ管理：エジンバラ大学の経験から スチュワート・ルイス（英国エジンバラ大学）
- ・日本における研究データリポジトリへの課題・調査経過報告 南山泰之（国立極地研究所）

リポジトリを、もう一つ先へ：先行事例から学ぶ（15:30-17:00）

- ・博士論文インターネット公表の現状と課題：DRF博士論文勉強会開催報告 松本侑子（広島大学）
- ・JAIRO Cloud移行の手びき 三角太郎（千葉大学）
- ・リポジトリ構築の選択肢 大園岳雄（香川大学）
- ・機関リポジトリ構築・運用事例報告 数大学を予定

※フォーラム終了後、18:00から情報交換会を開催します。

